2026 年 8 月 15 日

施 設 長
関係機関長 殿
会　　員

神奈川県児童福祉施設職員研究会
会　　長　村岡　　薫
研修担当　萩野啓太
春原詩央梨
吉田綾乃
（公印省略）

神児研 10 月研修

「改めて、子どもの支援を考える」

― 子どもたちの「傷つき」に、僕ら施設職員はこれからどう関わるべきなのか ―

時下、皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、研修のお知らせをいたします。今回、聖母愛児園の統括主任であり、各地で子どもへの支援について講演・研修を行っている棚橋統括主任を発表者に迎え、聖母愛児園で取り組んでいる「太陽の支援」を中心に、これまでの実践をお話致します。

聖母愛児園の実践を学びながら、子どもたちの「傷つき」にどう向き合い、これからどのような支援をしていくのか、皆さんと一緒に考える時間にしたいと思います。

ご多忙とは存じますが、参加の程よろしくお願い申し上げます。

記

日　時	2026 年 10 月 30 日（金） 受付 14:00～　／　研修 14:30～17:30
発題者	棚橋 雄一氏（聖母愛児園 統括主任）
場　所	児童養護施設 聖母愛児園 （神奈川県横浜市中区山手町 68）
アクセス	石川町駅より徒歩 10 分 駐車場の御準備は出来ないため、公共交通機関での来園をお願い致します。
研修内容	聖母愛児園の実践報告、「太陽の支援」、子どもたちの「傷つき」への関わり、暴言・暴力、OD やリストカットへの支援について
申し込み	定員 60 名　※9 月 21 日締め切り。不参加の場合も回答すること。 （先着順。1 施設の希望者多数の場合、参加希望者氏名末尾に優先順位が分かる番号を入力）

情報交換会	研修終了後 18:30～、石川町駅・関内駅周辺。お一人様 4,000 円程を予定。 ※申込後のキャンセルは、キャンセル料が発生する場合があります。

問い合わせ先：聖母愛児園

研修担当　萩野

TEL：045-662-8338

発表者プロフィール



梛橋　　雄一

なぎはし　ゆういち

所属：児童養護施設 聖母愛児園　統括主任
勤務：聖母愛児園 23 年目
出身：山形県山形市
実践：児童養護施設の職員として、虐待を受けた子どもたちに「太陽の支援」で寄り添う
講演・研修：子どもの現状、子どもへの支援、虐待、児童養護施設、支援者支援等について、各地で講演・研修を実施
その他：舞台プロデューサー／専門学校講師
NPO 活動：NPO 法人「夢の宝箱」顧問
NPO 法人「こどもみらいギバーズネット」顧問

「子どもたちからの暴言・暴力、OD やリストカット。皆さんは、子どもたちとどう関わっていますか？子どもの言葉や行動を「問題」として捉えるのではなく、その奥にある「傷つき」や思いに目を向け、僕ら施設職員はこれからどう関わるべきなのかを一緒に考えていきましょう」

10 月神児研研修申込書

「改めて、子どもの支援を考える」

申し込みフォーム

スマートフォンはこちらから

パソコンはこちらから

https://docs.google.com/forms/d/1xBSqP154BI46RWnTjASLKNpXDz4D3AaOC5iZ2CpSetw/edit

※2026 年 9 月 21 日までに申し込みをお願いいたします。

※不参加の場合も、回答ください（フォームより不参加で登録ください）。

※複数名の参加の場合、参加者氏名入力の際に、氏名末尾に優先順が分かる番号を入力ください。例：山田太郎①